

香芝市立香芝中学校 部活動の基本方針

1. 部活動の意義

- ◇学校の部活動は、学校教育の一環として、スポーツや芸術文化等に関心を持つ同好の生徒が教員等の指導の下に、自発的・自主的にスポーツや文化活動を行うものであり、より高い水準の記録や技能の習得に挑戦する中で、スポーツや文化活動の楽しさや喜びを味わい、学校生活に豊かさをもたらし意義を有している。
- ◇また、部活動は、生徒が授業で体験し、興味・関心を持った事柄をさらに深く体験するとともに、授業で身につけた技能等を発展・充実させることができるものであり、逆に部活動での成果を授業で生かし、他の生徒にも広めていくこともできるものである。
- ◇さらに、部活動は、自主的に自分の好きな分野での活動に参加することにより、スポーツや文化活動に生涯親しむ能力や態度を育てる効果を有しており、あわせて、体力の向上や健康の増進を一掃図るものである。その上、生徒の自主性、協調性、責任感、連帯感等を育成し、仲間や教員（顧問）等と密接にふれあう場として大きな意義を有するものである。
- ◇このように、部活動は、生徒のスポーツや文化活動と人間形成を支援するものであることはもとより、その適切な運営は、生徒の明るい学校生活を一層保障するとともに、生徒や保護者の学校への信頼をより高め、さらには学校の一体感の醸成にもつながるものである。

2. 指導・運営に係る体制の構築

- ◇指導内容の充実、生徒の安全確保、教員の長時間勤務を解消等の観点から、原則、複数顧問配置するなど、円滑に活動を実施できるよう、適正な数の運動部及び文化部を設置する。
- ◇各部の実態に応じて、部活動指導員や外部指導者等を積極的に活用する。
- ◇学校の施設・設備の環境面や人的資源等を踏まえた上で、生徒の多様なニーズに応じた活動を行うことができる運動部及び文化部の設置を推進する。
- ◇生徒や部活動顧問の負担が過度にならないことを考慮して、参加する大会等を精査する。

3. 適切な活動時間・休養日等の設定

- ◇活動時間
 - ・平日2時間程度
 - ・休業日は3時間程度（長期休業を含む）
 - ◇休養日
 - ・学期中は、原則、週当たり2日以上（うち、週休日1日以上含む）の休業日を設ける。（週休日に大会やコンクール、コンテスト、発表会等に参加した場合は、他の日に振り替えて休養日を設定し、月間8日以上、年間104日以上の休養日を設ける。）
 - ・長期休業中の休養日の設定は、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養をとることができるとともに、部活動以外にも多様な活動ができるよう、ある程度長期の休養期間（オフシーズン）を設ける。
- ※なお、休養日及び活動時間等の設定については、地域や学校の実態を踏まえた工夫として、定期試験前後の一定期間等、部共通、学校全体の部活動休養日を設けることや、週間、月間、年間単位での活動頻度・時間の目安を定めることも考えられる。

4. 安全管理・体罰等の根絶

- ◇活動の前後だけではなく、活動中にも生徒の様子を観察し、健康状態の把握に努める。また、生徒一人一人の心と体の状態に応じた指導を心がける。
- ◇定期的に施設・設備等の安全点検を実施し、破損等があれば使用中止、補修などの措置を速やかにとる。また、生徒に対して使用方法等について指導し、安全に活動できるようにする。
- ◇高温下での活動や急激な天候変化については、適切な判断が下せるよう熱中症EAP（県教委作成）等を活用するなし、熱中症などの事故防止に努める。
- ◇「体罰・不適切な行為は重大な人権侵害であり、絶対に許されない行為である。」という認識のもと、学校全体で体罰等の根絶に向けた取組を推進する。

5. 「環境整備について」

- ◇活動場所、部室、便所、周辺等の清掃を励行し整理整頓をする。周辺の除草作業等も積極的に行うようにする。
- ◇部室や倉庫などに私物は置かないこと。用具やシューズも原則持ちかえること。
- ◇放課後や土・日、祝日の活動で使った場所の戸締まりは、部活動顧問で責任をもって行う。
- ◇公式戦等で会場となる場合も本校の規定を順守するものとする。
- ◇年に数回は全部活動生徒による清掃活動を実施する。細部については係から連絡する。

6. 「活動時間等について」

- ◇朝の練習は7:30 からとし、顧問も活動を必ず見守ること。また決められた最終下校時刻を厳守する。
- ◇休養日の意義から週2日（平日1日、土日1日）以上の休みを必ず設定すること。しかし、土日に大会や練習試合等で休みを設定できないときは翌月曜日を休みにする等、年間104日以上での休みを設定すること。また休業日の活動は午前8:30～12:00または午後1:00～4:30（5:00には校門を出る時間）いずれかを選択する。活動時間は平日2時間程度、土日祝日3時間程度とする。
- ◇職員が全員参加の一斉行事や職員会議、職員研修等の職員全体の会議日は部活動を行わない。ただし、週末に公式戦等（市大会除く）が実施され、練習が必要な場合は顧問が申し出て了承を得ること。
- ◇長期休業中は、日曜・祝日などを休息日とし、週に1日は家庭での時間が確保されるよう配慮する。
- ◇テスト前一週間の部活動は行わない。ただし、試合前など練習が必要な場合は、保護者の了解を得るとともに顧問が申し出て、了承を得ること（テスト終了から一週間以内に大会がある場合とする）。練習時間は終わりの会終了後、最長1時間とする。（その時間には校門を出ていること。）ただし、テスト前日からテスト終了までは練習は禁止とする。
- ◇指導等で、最終下校を過ぎた場合は、顧問が責任を持って保護者に連絡を取ること。
- ◇練習時間の延長は行わない。

7. 「対外試合等について」

- ◇服装は規定にしたがい、列車の乗降や試合等においてはルール・マナーをしっかりと守り、香芝中学生としての自覚を常に持つ。
- ◇自転車使用の場合は学校備え付けのヘルメット（80個）を着用する。その際、貸出シートへ記入すること。
- ◇時間、場所、試合名、終了時間、帰宅時間等必ず保護者に連絡しておく。

8. 「入部と退部について」

- ◇入部の際は入部届けを提出する。1年生については4月末（授業日）までは仮入部期間とし、無理な活動を行わない、行わせないように努める。また5月以降も学校生活、授業が優先であることを認識し、十分配慮するようにする。
- ◇2、3年生についても学年が進級する毎に、入部届けを提出すること。
- ◇退部については本人、保護者、担任、クラブ顧問で十分相談すること。また、退部の際は規定の退部届けを提出すること。

9. 「服装等の規定と購入について」

- ◇外見にとられない、質実な内面指導に意を用い、最低の費用で最高の効果の上がる服装用具等を選択すること。
- ◇活動は体育授業時の服装で行うことを原則とする。クラブ単位でTシャツ等を購入することは禁止する。やむをえず体操服以外の服装での活動が必要な場合は、生徒指導部長に申し出、許可を得ること。
- ◇大会参加時等の往復も学校規定の体操着か制服を着用し、持ち物も規定のナップサック・通学カバン、または規定の部活動補助バックに入れ、普通授業時の日常に準ずる。

10. 「その他」

- ◇給食のない半日授業の日は、弁当を持参させること（昼食購入の目的で生徒は校外へ出さない）。
- ◇活動場所や練習用具、器具等の定期的な手入れと安全確認を励行する。
- ◇部費の徴収・卒業生等への記念品のプレゼント等は行わない。
- ◇活動に際し、不必要な物は持参せない。特にスマートフォン、音楽プレイヤー、ゲーム機、また高額な金銭やお菓子等は厳禁とする。
- ◇出張等で不在の時は、監督の依頼等責任の所在を明確にしておく。
- ◇指導者、保護者を問わず、練習中及び練習場での喫煙はしない。
- ◇活動中の重大な事態に際しては経営計画（緊急事態）を参考に、即応すること。
- ◇活動中の傷害（障害）・体調異変・トラブル等に関しては保護者への連絡、また教師間での情報共有、報告を確実におこない対処すること。
- ◇本校設置課外クラブ以外の、文化・スポーツ活動をしている生徒の対外活動（コンクール、競技会等）の参加及び引率等について
 - ・原則として許可。引率等については学校及び引率者に支障のない時。
 - ・生徒に係る費用（旅費等）は自己負担。
 - ・先述した内容及び付帯する諸件については、関係者（校長、教頭、当該担任、生指、事務）によりその都度協議

議する。

8. 「順守事項に違反などがあつたとき」

- ◇違反のあつた部活動顧問は必ず生徒指導部長に報告すること。1回目は顧問の指導とする。また学年主任や担任にも連絡をし、情報を共有し指導にあたること。
- ◇2回目以降や改善のない時は、3日間の活動自粛とする。
- ◇重大な違反や繰り返される場合は、係（生徒指導部）で協議の上、一定期間活動停止とする。

香芝市立香芝中学校 部活動

(R5.5.2現在)

【運動部】

1. 野球部
2. 陸上部
3. 男子バスケットボール部
4. 女子バスケットボール部
5. 男子バレーボール部
6. 女子バレーボール部
7. 男子ソフトテニス部
8. 女子ソフトテニス部
9. サッカー部
10. 剣道部
11. 柔道部
12. 弓道部

【文化部】

1. 吹奏楽部
2. 合唱部
3. 美術部
4. パソコン部

入部上の注意（生徒・家庭へ）

- 課外クラブは任意加入制です。自由に参加すればよいのですが、心身のめざましく発達するこの中学生時代に、「よいと思ったことは進んでやりとげよう」との校訓を实践する意味でも、クラブ活動は大変意義深いものです。進んでクラブ活動に参加するようにして下さい。体の状態や家庭の事情などで都合のつかない人は、先生や両親とよく話し合つて決めて下さい。
- 正式に入部した以上は、あくまでも卒業するまでやりとげるよう頑張つて下さい。毎日活動しているクラブが多く、勉強との両立でくるしい面もありますが、先輩は立派にやりとげています。やむを得ず途中で退部やクラブの変更をする時は、必ず先生（担任の先生とクラブ指導の先生）や両親に相談し、了承してもらつてからにして下さい。
- 1年生のみなさん、また、新しく入部しようとする人は、クラブのくわしい活動内容については、実際の活動を見学したり、生徒会からのクラブ案内を見たり、上級生や友人、先生に聞いて確かめて下さい。